書

ま して お慶び 日 申 本大学経 し上げます。 に合格され ŧ したこと、 後援会を代 表 VI た

を自由 **()** 余 日本大学経 て か 0 人間 つ 多様 | 済学部 2 Y に伸 伝 て生きる力、 統を持ち、教 は ばす」ことを目標として 明治三十七年三月、 考える力を養い、 職員と学生が一体となって、「変化する 大学部商科として創 います。 その全人的な 設され 教 育 15 ょ 経 7 済 つ 以 社 7 会に百 能 力

部ではた パ動 学 学部後援 の支援 ーテ 部 また に対 1 ゆまぬ 会 に対する協力をしております。併せて、 通 経 ~済諸 は、 て子女の して 学部 努力を尽く 現象を経済 健全かつ高度な専門職業人 教育環境 生の 父母会員によって、 Ĺ ・経営・会計 0 向 常に新たな挑戦を続けております。 上を求め、 の諸分野で分析 子女 学部 • 経済人を養成するために、 ります。 学部体育祭、 0 \mathcal{O} 教育環境 発展に寄与できるよう、 できる 0 学部祭 整備拡 能 力 を養 日本大学経済 、卒業 充 や就 VI 経済 職活 常 国 15 賀

す。 後援会奨学金」を創設し、 また、 さらに、後援会で 学生の学修環境整備及び図書館図書の充ーなどの学部行事への補助等も行ってお は子女の 特に経済的困窮者 経済的困窮を軽減するため、「 図書館図書の充実に対し への支援を拡充しております。 7 一部補 日本大学 助する予定 経済学 部 で

を実施 沙汰 後援会の活動は、 され て る中、 いくことの 就職 経済的な支援だけでなく できる環境整備に努めてま 内定率は高 い水準を保 いってお 昨今、 **()** いります。 りますの ^ますので、今後も就職支援経済の先行き不透明感が取

ただきますようお願 つきま しては、 皆様 には後援会の活動 VV 上 げ きす。 0 趣意に格 别 のご 理 解 を 賜 ŋ ご 賛同 を

学部に会費 0 納 の徴 入に つきま 収を委託 L いた 7 は ましたのでご了解く 授業料納 λ 時 15 併 せ ださい てご協力を賜 0 りますよう、 同

とうぞご! また 業 利 ださ た通 適 切に 知 業 運 ホ務等につきまは用するため、 ま 会費の L て は .庶務課に、委託して徴収業務につきまし 、おりますのでしては会計課、 で 、個

な 0 ŧ す ます 0 ご 健 勝 とご多幸をお祈 り申 上げ、 ご挨拶とさ 敬具

会 長 遠藤 斉日本大学経済学部後援会